Sanriku-geopark
第９２号
令和５年9月発行

きく ジオだより

三陸ジオパーク推進協議会

親子で参加「化石探し」が大人気

《はじめての化石探し》
大船渡市立博物館主催

5億年の大地の歴史を連続してたどることができる三陸ジオパークの南部エリア。化石を自分の手で発見できる機会は、なかなか多くはありません。
今回(5月28日)の募集では、親子参加が多く、しかも100人に近い応募があったとのこと！！　午前の部と午後の部に抽選で決まった各25名が集合し、あいにく小雨が降る中でしたが、化石さがしに挑戦しました。
　まずは、石を割る練習から。くれぐれもけがの無いように、自分の足をたたかない様に、周りの人にも注意をしようと教えてもらいました。
　なぜこの辺りでこんなにたくさん化石が見つかるのでしょうか？“石炭紀”ってなぜそう呼ばれているのでしょうか？次々と「へぇ～～　なるほど～」な話が飛び出します。こんなに山の奥なのに、太古の昔は温かくて浅い海が広がる世界だったとか……！！

鬼丸採石所にて、ひたすらコンコンたたいて石を割りました。 なぜか飽きないんですね

自分で化石を発見するのが面白く、時間を忘れて大人も子供も夢中でした。全員が発見できて、とても楽しかったようです。また、次回の企画をお楽しみに。

《地質観察会》
岩手県立博物館主催

この日は暑いくらいのいい天気でした！

大船渡市立博物館で5億年前からの大地の成り立ちを知る

7月2日(日)　こちらでは、県立博物館の第81回地質観察会として実施されました。
抽選で外れた人も参加していたようです。
化石さがしの最後には、大船渡市立博物館に移動して、展示しているたくさんの化石を解説してもらいながら見学しました。中・古生代の岩石が地元産で揃っていることが珍しくすごいこと。まさに「地域の宝」ですね。

石を割ってでてきた腕足類の「しましま」模様　わかるかな？？

【お知らせ】
ポケモン化石博物館
12月19日(火)～
3月3日(日)
岩手県立博物館で
開催！！

龍泉洞モニターツアー

昨年度　「ジオストーリーを作ろう」のワークショップを3回シリーズで開催した岩泉町では、実際に関係者の皆さんがガイドさんたちと共に現地での行程を企画し、龍泉洞ジオガイドツアー を2コース実施しました。
当時のワークショップの参加者を中心に、「龍泉洞の水はどこから来る？どこへ行く？」というテーマで、そのストーリーを訪ねるツアーに参加しました。今回は特に龍泉洞新洞科学館を見学し、新たな目線でのジオを巡ってきました。今後一つの旅行商品としてさらに磨き上げをしていくということです。

江川ドリーネのさらに奥まで行ってきました。この辺りの水も集まってきているらしい。

黒森山は丸ごと石灰岩の山ということで、まるっとその姿を見える山道を(車で)上ってきました。

龍泉洞内を見学した後は龍泉洞の水が流れていく清水川を追って遊歩道を歩きました。

三陸ジオパーク認定ガイド阿部さんによる解説は、とても分かりやすく楽しかったです。

宮古のジオさんぽ　参加者募集中！

ジオさんぽの申込はこちらから→

フォトロゲ前日企画のワケ

三陸ジオパークのフィールドで、毎年三陸のどこかの地域で開催しているフォトロゲイニング大会。今年は宮古市での開催です。全国で人気のあるスポーツイベントなので、全国から参加者がエントリーしていますが、もちろん地元の方の参加もOKです。

チェックポイント（当日発表！）には点数が決まっていて、制限時間内により多くの得点を集めたチームが上位になるのですが、走らなくても歩くだけでも良いのです。それなりのポイントで写真を撮って、それなりのウォーキングで得点できるので、グループのみんなとワイワイ歩いても、なかなか楽しいです。

前日のまち歩きにはジオガイドさんが一緒に歩きます。これが何よりのおススメ！気づかなかった地域の話題に知らなかった地元の魅力に感心すること請け合いです。なので、開催地の方も遠くから前日入りする参加者の方も一緒にジオさんぽしましょう。当日は「競技」ですから！

「もーりぃ　の　さんりくジオ話」

三陸ジオパーク専門員の盛合秀がお届けします

先日、普代村から山田町までのみちのく潮風トレイルの一部区間を歩いてきました。みちのく潮風トレイルとは、青森県八戸市から福島県相馬市までを結ぶ歩行専用道のことです。このトレイルの区間内に三陸ジオパークは位置しているため、トレイルを歩きながらジオを体感する事ができます。森林の中を通ったり、沢を超えたりするなど貴重な経験が出来るだけでなく、実際に歩くことでリアスとテラス（海成段丘）の違いを目でも体でも感じることができます。個人的には、普代村のネダリ浜と田野畑村の手掘りトンネルを通るルートが露頭を間近で見ることができ、迫力あるのでオススメです。このトレイルコースでは熊の目撃情報もありますので、熊鈴などの対策したうえで是非歩いてみてください。

手掘りトンネル入り口
当然　中は真っ暗。

編集後記：　91号の発行から、久しぶりの発行となりました。岩手県沿岸部も記録的な酷暑となったこの夏、お盆が終わっても暑さが落ち着くどころではなく、連日の熱帯夜にはほとほと参りました。やませの回数も少なかったのでは？と思いますが、今年はお米は豊作なのかな？色づく時期も早いですね。

気温が1度上がるよりも、海水温が1度上がるほうがはるかに大変なことだと教わりましたが、海の中で暮らす魚や貝たちは、適応できる環境があるところに移動しているのかなと思いました。我が家にはエアコンは無く…扇風機のみ一人一台で何とかこの夏もしのぎました。ようやく秋の訪れですね。　～と～

三陸ジオパーク推進協議会
〒027-0072
岩手県宮古市五月町1－20
（宮古地区合同庁舎2階）
TEL:0193-64-1230
FAX:0193-64-1234
info@sanriku-geo.com
https://sanriku-geo.com/
facebookはこちら！